

# 海洋プラスチック問題への取組



# 海洋プラスチックごみ問題



海岸に漂着した海ごみ



提供：海上保安庁

海ごみが絡まったオットセイ

- 海岸に打ち上げられて景観を損なったり、海の様々な生き物を傷つけるなど悪影響を与えることが問題
- 海の生き物がマイクロプラスチックを餌と間違えて誤食し、吸着した化学物質が取り込まれ、生態系に影響を与えることが懸念

# ① おおさかプラスチックごみゼロ宣言

## 宣言の具体内容

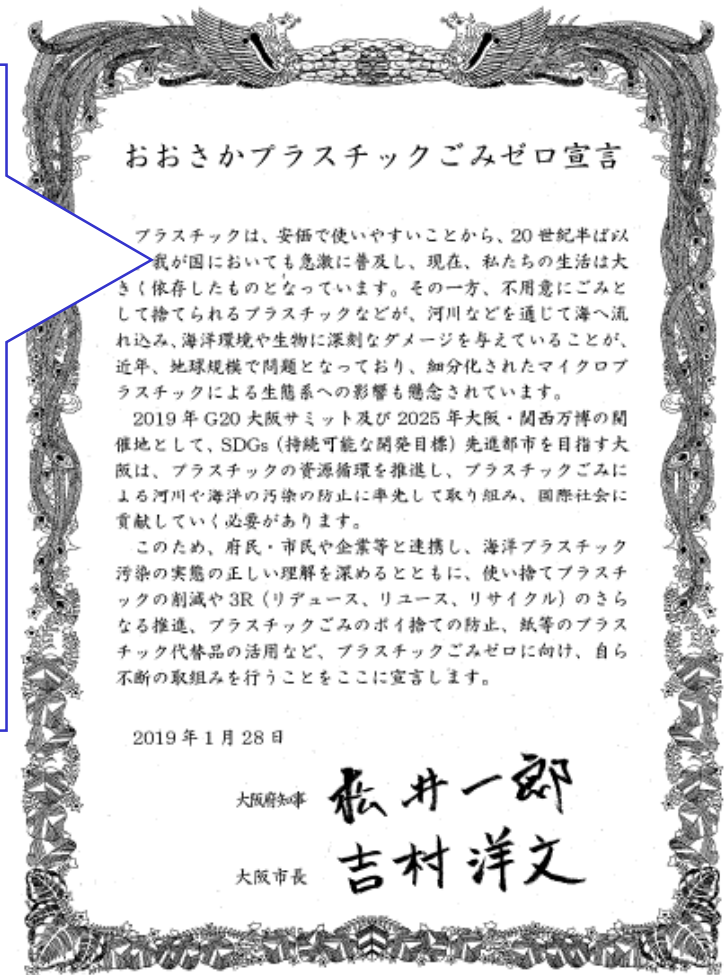
- ① 使い捨てプラスチックの削減
- ② 3Rのさらなる推進
- ③ ポイ捨て防止
- ④ プラスチック代替品の活用

など

61団体が宣言

(30市町村・組合、31事業者・団体)

※2020年5月15日現在



おおさかプラスチックごみゼロ宣言

市町村・団体・企業・学校等からの宣言を募集中！

## ②-1 おおさかプラスチック対策推進ネットワーク会議

### 【目的】

- ・プラスチックの資源循環（3R）の推進
- ・海洋プラスチックごみ対策の推進（啓発、教育、代替促進）

### 【構成メンバー】

事業者団体（スーパー、コンビニ、清涼飲料メーカー）、  
有識者（2名）、NPO、6市町

### 【開催状況・予定】

第1回（8月）、第2回（12月）⇒ 中間とりまとめ（2月）  
※2020年度も2回開催予定

**新たな取組は、次期「大阪府循環型社会推進計画」  
（2021年から5か年）に反映**

# ②-2 おおさかプラスチック対策推進ネットワーク会議

## 【参考】中間とりまとめ（2020年2月）

論点	会議での提案・意見	府の今後の取組
使い捨てプラスチックの資源循環（3R）	ペットボトルの削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「マイボトルユーザーにやさしい街おおさか」創出事業</li> </ul> 
	レジ袋の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ プラスチック対策推進事業（未使用エコバッグの回収・譲渡）</li> </ul> 
	その他ワンウェイプラスチックの削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ NPO等が取り組む環境活動補助事業</li> </ul> 
	ペットボトルのリサイクル	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ペットボトル回収時のポイント還元について、府内のスーパーマーケットに働きかけを実施</li> <li>○ 回収したペットボトルの収集運搬の協力について、市町村に働きかけを実施</li> </ul>
海洋プラスチックごみ対策	海洋プラスチック問題の正しい理解の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 海洋プラスチックごみをテーマとした啓発冊子やイベントを通じた啓発</li> <li>○ 豊かな大阪湾の創出に向けた環境改善・啓発事業</li> <li>○ 環境データ「見る」「知る」「活かす」事業</li> <li>○ 市町村の啓発活動への支援等</li> <li>○ プラスチック対策推進事業（府民啓発ハンドブックの作成等）</li> </ul>
	プラスチックごみのポイ捨ての防止	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 大阪湾におけるマイクロプラスチック・海岸漂着ごみの実態調査</li> <li>○ プラスチックごみ散乱状況の把握・評価手法の検討（関西広域連合）</li> </ul>
	紙等のプラスチック代替品の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 環境先進技術シーズ及び国内外のニーズ調査</li> <li>○ 代替プラスチック普及に関する動向・課題調査（関西広域連合）</li> </ul>
	プラスチックごみの回収	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 大阪湾の海ごみの回収</li> </ul>



# ③-1 府民啓発

## ①エコバスツアー

### 大阪湾の魅力スポットを巡りながら、 海洋プラスチックごみ問題等の環境学習を実施

第1回（8月）

親子を対象に生物観察会や海岸  
の清掃を行う環境学習を実施



第2回（11月）

写真撮影会を開催しながら  
ごみ拾いを行う環境学習



参加者にマイボトル、紙  
ストロー等をプレゼント

# ③-2 府民啓発

## ② おおさか3Rキャンペーン

### ○環境に配慮した取組を実施（令和元年度：1,013店舗）

- ・キャンペーンポスターの掲示（マイバッグやマイボトルの常時携帯）
- ・簡易包装の実施 など

### ○イベントや店頭での啓発

- ・プラスチックごみの3Rに関するパネル説明
- ・子ども用オリジナルマイバッグの作成

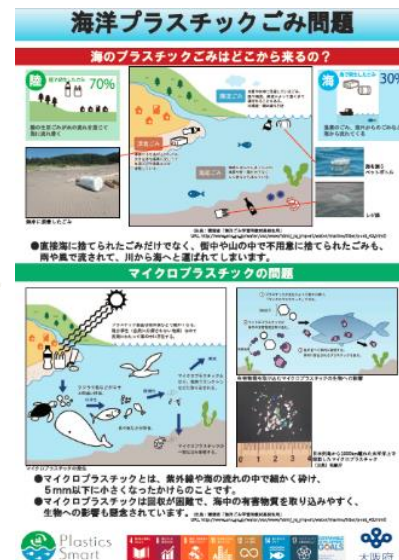
- ・ECO縁日（大阪市）
- ・ロハスフェスタ万博（万博記念公園） など



小売店店頭イベント



マイバッグ（例）



パネル（例）

# ③-3 府民啓発

## ④ シンポジウム

### 2. プラスチックごみ対策 シンポジウム 「プラスチックごみゼロに向けて」

【主催】大阪府

【日時】2019年10月31日

【場所】大阪歴史博物館

【参加者】223名

#### <概要>

- ・専門家の講演 1件
- ・NPO、事業者、国、市町村の  
取組事例を踏まえ、今後の展開  
についてパネルディスカッション



基調講演及びパネルディスカッション



# ④-1 多様な主体と連携した取組

## ① 企業等と連携した取組

2020年3月

「おおさかマイボトルパートナーズ」立ち上げ

⇒ 様々な主体と連携し、マイボトルの普及による使い捨てプラスチックの削減を目指す



象印マホービン(株) マスコットキャラクター ゴうさん  
大阪府広報担当 副理事 もずやん

## マイボトルを持つメリット

こまめな水分補給は**熱中症予防**になります



ペットボトルの購入を控えれば、**プラスチックごみの削減**になります



保冷・保温効果のあるマイボトルは、**省エネ効果**があります



吉村府知事も愛用

# ④-2 多様な主体と連携した取組

## ② 豊かな環境づくり大阪府民会議における取組

### おおさか環境デジタル ポスターコンテスト

- ・2019年度テーマ「プラスチックごみ問題のために私たちができること」
- ・応募数：約150
- ・優秀作品は、府内主要駅や商業施設の電子看板で放映予定



2019年度最優秀賞



### 学生エコチャレンジ ミーティング

- ・2018年度



大阪の5大学の環境サークルが参加

- ・大阪産業大学
- ・大阪工業大学
- ・大阪大学
- ・大阪府立大学
- ・近畿大学

ワークショップを  
実施  
(プラごみ対策、  
SDGs など)



# ⑤ 海洋プラスチックごみ対策

## ① マイクロプラスチック実態調査

【調査時期】 令和元年9月5日、12月6日の年2回

【調査項目】 海水 1 m<sup>3</sup>あたりのマイクロプラスチック  
(5mm以下の微細なプラスチック) の個数

【調査方法】 調査船で網を曳き、試料を採集・分析

【調査結果】 9月5日 大阪湾北部 **4.1 個/m<sup>3</sup>**  
                  大阪湾南部 **0.05個/m<sup>3</sup>**  
                  12月6日 大阪湾北部 **0.18個/m<sup>3</sup>**  
                  大阪湾南部 **0.03個/m<sup>3</sup>**

(参考) 環境省によるマイクロプラスチック個数調査結果(個/m<sup>3</sup>)

大阪湾 (H27)	瀬戸内海6地点平均 (H27)	太平洋沖合 (高知県～鹿児島県 3地点平均 (H26))
0.75	0.35	15.75





# その他

3 .課題解決のために行っている大阪府の活動やそれに伴う障壁

4 .行政、民間パートナーの大切さについて

5 .若者との連携の重要さや、若者に求めること、若者へのメッセージ